オリジナル・コーラの味わい

納屋カフェのメニューから ①

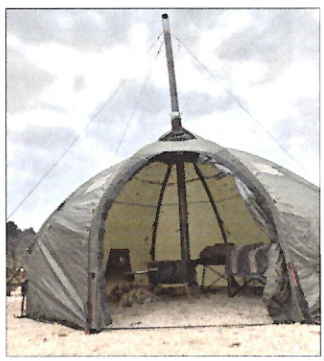
納屋カフェのドリンクメニューに「コーラ」があります。でも、市販のコーラではありません。自家製のオリジナルなのです。市販のものとは味わいが違って新しいコーラ感覚を楽しむことができます。
納屋カフェのオリジナル・コーラのシロップは、スパイスとレモン、砂糖を煮込んで作っています。
スパイスには、カルダモン、クローブ、シナモンを使い、レモンは防腐剤不使用のものにしています。季節によっては国産レモンを使うこともあります。しもはじのレモン畑（キャンプ場の奥）でが収穫できるようになるのが楽しみです。砂糖はきび砂糖を使っています。
とにかく「無添加」のコーラです。なお、このオリジナルコーラは、市販のコーラと違った“中毒性”があり、一度味わうとまた飲みたくなる「癖になる味わい」が特徴です。

アーリー来場で早くから“お酒キャンプ”

紹介／常連サン！ ④

写真上：アーリーで早めにテン場は完成。午前からリラックスする瀧さん。
写真下：ロボット芝刈機できれいに刈られた栗の丘。瀧さんと友だちはコナラの近くにテントを設営した。

常連の瀧さん（千葉県在住）はいつも“アーリー”でキャンプ場にやってきます。早めにテントやタープの設営を終えると、お楽しみの“お酒タイム”に突入します。焚き火などしつつ、のんびりと酒を楽しむのが瀧さん流キャンプなのです。
キャンプ歴は20年。しもはじ埴輪キャンプ場には年間15回ほど訪れるキャンパーさんです。ほぼ毎月訪れますが、メインは初秋から初夏。特に冬の薪ストーブキャンプが気に入っているようです。テントは季節によって使い分けています。
主に林間サイトの最奥・インナーモストやＯＪＳＴ（オジステ）にテントを張ります。「林間サイトの静けさが好き」と言います。酒を飲みつつ、リラックス時間を堪能し、日ごろのハードな仕事の“癒し”の時間にしているようです。
いつも「しもはじ埴輪キャンプ場」を利用する理由は、「整備が整っていること」と「スタッフが良い」とアンケートに答えてくれています。ありがたい限りです。
お気に入りのキャンプのアイテムは、今はテントの「バランゲルドーム」。ノルウェーのブランドで、テント内で薪ストーブが快適に使えます。
キャンプ場にアーリーで来場する瀧さんですが、実は翌日テントを撤収してお帰りになるのもアーリー。初日ののんびり「お酒キャンプ」で満足しているので、酒が飲めない翌日はのんびりする必要がないようです。



瀧さんのバランゲルドーム。真ん中から煙突を出せる。